

永福図書館 実習報告

東京都立西高等学校1学年・2名のレポートです。
8月13日(火)の1日間、図書館の仕事を体験しました。

実習で取り組んだ仕事

- 排架
- 書架整理
- 交換便(他の館から届いた本)の仕分けと中身チェック
- 予約確保作業(予約がついた資料を書架から持ってくる)
- オススメ本の紹介文

図書館で働いてみた感想

自分は今まであまり、区内の図書館で本を借りたことがありませんでした。利用するとしても自習スペースを使うくらいで本を読むこともありませんでした。ですが今回、職場体験を通じて、図書館の便利さや司書さんたちの心配りなどを深く感じました。

特に大変だったのは、永福図書館にやってきた交換便の点検や排架、そして在館リストのチェックなどです。一冊一冊、破損がないか細かくチェックして、決められた場所に排架するというのは気の遠くなるような作業だな、と感じましたが、図書館の運営にはその作業が欠かせないんだな、と思い、つくづく感謝の思いが湧いてきました。今後は身近な図書館をもっと利用していくと共に、本を破損しないように、もっと大切に本を扱っていこう、と感じました。今回は本当に、ありがとうございました！

今日、永福図書館で一日体験させてもらって、いつも快適に使っている図書館は司書さんたちの多大なる労力と配慮によって成り立っているのだと身をもって実感しました。交換便の受取、排架、在館リストといった多岐に渡る業務をやらせていただきました。そのおかげで、図書館の書架の位置や、運営のためのシステムなどを知れたとともに、業務の中で多くの本と触れ合うことができ、たくさんの発見がありました。今回の体験を通して、図書館の社会的重要性を感じたとともに、自分も一利用者として、本を大切に扱うといった配慮の大切さを改めて実感できました。今回はこのような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございます。